

令和7年度
6月 新入生保護者説明会



豊島区立西池袋中学校

本日の内容

1. 校長より
2. 教務部より
3. 生活指導部より
4. 進路学習部より
5. 部活動より
6. 特別支援教育など
7. 事務連絡

校長挨拶

校長 八尋 崇

～やさしく つよく～

豊島区立西池袋中学校 令和7年度学校経営ビジョン

ワクワクする学校

教育目標 「やさしく つよく」 やる気に火がつき、意欲的に、楽しく学ぶ



安心

ウェル
ビーイング

信頼

教職員の行動指針

- ・ 教え、共に学ぶことの楽しさを育む
- ・ 生徒と向き合うことの大切さ
- ・ 人間力の向上
- ・ 相手や仲間のことを考え、心の痛みを感じることができる学習
- ・ 多様性を深める学校行事や宿泊行事の実施
- ・ やる気に火をつけ、やさしく、つよい生徒を育成する

学力向上

- ・ 主体的な学びを促す授業
- ・ ICTの活用による個別最適な支援

インクルーシブ教育の推進

- ・ 誰もが安心して学べる環境
- ・ 相互理解と尊重を育む教育活動

学びの多様化

- ・ 探求的な学びや体験学習の充実
- ・ グローバルな視点を養う教育活動の展開

防災教育の強化

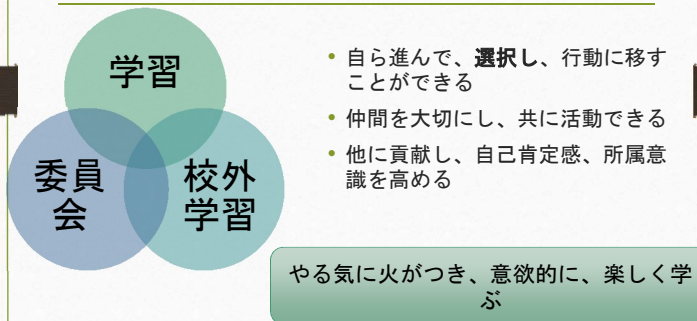
- ・ 地域と連携した防災体制の構築
- ・ 災害時に対応できる人材の育成

地域貢献の推進

- ・ 地域との交流活動の活性化
- ・ 生徒によるボランティア活動の充実



自律（自立）・協働・創造



教職員の行動指針

- ・教え、共に学ぶことの楽しさを育む
- ・生徒と向き合うことの大切さ
- ・人間力の向上
- ・相手や仲間のことを考え、心の痛みを感じることができる学習
- ・多様性を深める学校行事や宿泊行事の実施
- ・やる気に火をつけ、やさしく、つよい生徒を育成する

保護者の皆様へのお願い

自律	協働	創造
・見守る勇氣 ・社会正義	・違うものを受け入れる ・目標をもつ	・生み出す力 ・なぜ、何のために

西池袋中学校では

教職員が一丸となり、

すべての生徒が5年後10年後に
社会で活躍できる

「やさしく、つよい」

大人になれるよう

全力で支援していきます。

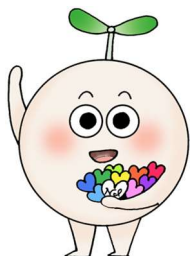
教務部より

すくーる



学校行事

年間行事予定表や月行事
予定表は、
本校HPに掲載中です。



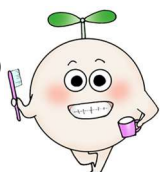
1 学期

着任式・始業式・入学式・対面式
地域訪問・全国学力調査③
区学力調査・芸術鑑賞教室②⑥
横浜海の学習①・環境週間
運動会・定期考査Ⅰ・体力テスト
水泳指導・学校参観週間・租税教室③
終業式・教育相談 など



2 学期

始業式・防災訓練・生徒会役員選挙
定期考査ⅡとⅢ・修学旅行・校外学習①
道徳授業地区公開講座・校外学習②・進路面談③
SDGsチャレンジ週間・進路説明会・歯科講話
6組交流会・スピーキングテスト
教育・進路面談・音楽鑑賞教室②
大掃除・終業式

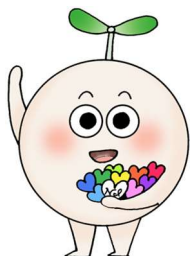


3 学期

始業式・薬物乱用防止教室・歯科保健指導
スキー教室②・第4回定期考査・
文化発表会・保護者会
球技大会・卒業式
大掃除・修了式



西池袋中の学習 (評価・評定)



本校の学習指導の特徴

①授業規律の確立

・集中できる授業環境 ・課題提出の徹底

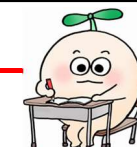
②基礎・基本の徹底

・指導内容の精選 ・指導法の工夫

➡ 生徒の学習意欲を高め、理解しやすい授業実践

③個に応じた指導

・数学の少人数指導 ・体育のT.T.
・英語ALTとのT.T.



評価・評定について

新学習指導要領の目標の実施状況（達成値を観点ごとにA・B・Cの3段階で表します。

評価の観点は以下の3観点です。

【知識・技能】

【思考・判断・表現】

【主体的に学習に取り組む態度】

評価・評定について

観点別学習状況の評価			評 定	
十分満足できる	A	80%以上	特に高い程度のもの	5 90%以上
			十分満足できる	4 80%以上
おおむね満足できる	B	50%以上	おおむね満足できる	3 50%以上
努力を要する	C	50%未満	努力を要する	2 20%以上
			一層努力を要する	1 20%未満



各教科で年間指導計画を作成し、それに基づいて評価を付けます。それらを1学期・2学期・学年の3回に分けて総合し、評定を付けます。

学期ごとの評価の期間

1学期	2学期	学 年
4月～7月	<u>4月～12月</u>	4月～3月

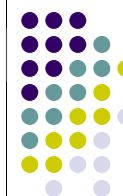
◎評定は3回出ます。

◎2学期は、都立入試要項に準じて1・2学期併せて出します。

◎教科により、単元や作品の製作状況等によって、評価の対象期間が広がることもあります。

生活指導部より

西池袋中学校の 生活について



楽しく意義のある生活を送るために

お子様が「安心」して登校し、

「安全」に過ごせるよう

「ルールと心構え」して生徒に

伝えています。



登下校について



<登校時刻> 8:05~8:25

※8:25に出欠確認をします。

※スマート時程では、8:25授業
開始となります。

<最終下校時刻> 17:45

最終下校時刻とは、正門を出る時刻です。

登下校（禁止事項）



- 特別な事情がない**自転車**での登校
（豊島区のきまり）
- 登下校中の**寄り道、買い食い。**

※**交通ルールを守り、安全に登下校**
するようお声かけをお願いします。

身だしなみについて



時間・場所・場面に応じて、生徒自身
が衣服や頭髪を選択する。

身だしなみ：**相手のため**に身につけ、
相手に信頼を与えるもの

おしゃれ：**自分のため**にするもの。

服装について



年間を通して、**学習にふさわしい**
清潔な身だしなみとする。標準服は、
季節に応じて、正しく着用する。

始業式・朝礼では

ドレスコード

を設定します。



頭髪について



学習に適した清潔な髪型とする。

（入試の面接に望むのにふさわしい髪型）

※どのような髪型がふさわしいか、生徒に
考えられるように指導をしていきます。



持ち物（所持品）について

- **学校に必要なもの**や**現金**等は持ち込まない。持参したときは、教員に預ける。
 - 所持品には、**名前を記入**する。
 - **携帯電話**の持ち込みは禁止。
- （持参した場合は、保護者に返却します）

学校外の生活



- **法律や条例**に反する行動をしない
- 外出の際は、**行き先や帰宅時間**をはっきりと保護者に伝えてから出かける。
- 事故や事件に遭ったら直ちに**保護者**や**110番通報**し、学校に報告する。
- **SNSルール**を守って使用する。



SNS西池ルール

- 朝7時前、夜10時以降は使用しない
- 1日2時間以上は使用しない
- フィルタリングを付けて使用しよう
- 個人情報は載せないようにしよう
- 相手の気持ちを考えて使用しよう

SNS西池ルールは、携帯電話、パソコン、タブレット等の通信機器の使用を含む。

<お願い・お伝えしたいこと>

- ① 安否確認のため、遅刻・欠席のご連絡は、**8:20まで**に「すぐーる」でお願いします。
- ② 指導や安全確保のため、ご来校いただくことがございます。
- ③ **SNSやスマートフォン**の指導は、学校では難しい場合が多々あります。



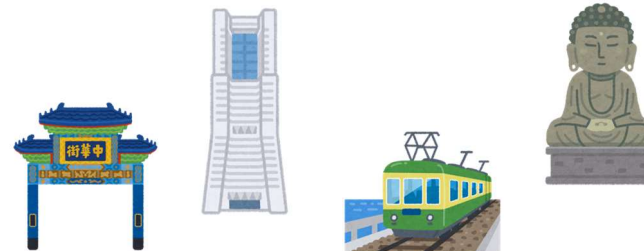
進路学習部より

西池袋中
進路学習について
(総合・調査関係・進路関係)

①各学年の
総合的な学習の時間
に関わる主な行事

[1年生]

- 宿泊行事（横浜）
【 7月1日（火）～2日（水） 】
- 校外学習（鎌倉）
【 1月31日（金） 】



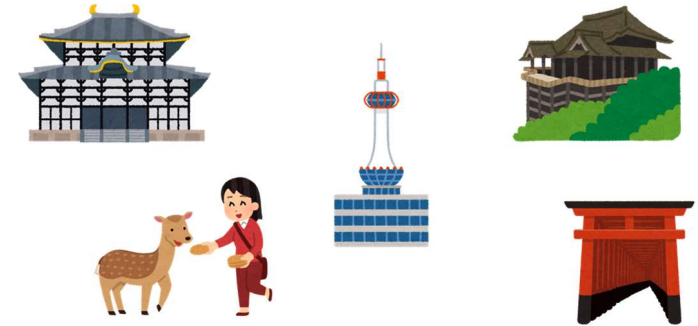
〔2年生〕

- 校外学習（都内巡り）【6月27日（金）】
- 職業講話【10月9日（木）】
- スキー教室【2月4日（水）～6日（金）】



〔3年生〕

- 進路説明会【5月&10月に実施予定】
- 修学旅行（京都、奈良）
【9月22日（月）～24日（水）】



② 各種調査

- 全国学力調査（3年のみ）
【4月14日（月）・17日（木）】
- 区の学力調査（全学年）【5月1日（木）】
- 都の学力調査（全学年）
- 英語スピーキングテスト（3年）
【11月23日（日）】
- i-Check（全学年）
【（第1回）1学期に実施
【（第2回）2学期に実施



③ その他

- キャリアパスポート
 - * ファイル（3年間継続）を使用し、そこにA4サイズの下紙をファイリングしていく。
- 教育・進路相談（三者面談）
 - 【（第1回）7月22日（月）～31日（月）】
 - 【（第2回）12月2日（月）～9日（月）】
 - （3年のみ）進路面談 10月31日（木）～11月8日（金）
- 領域診断テスト
 - * 今年度は、1年は1回、2年は2回、3年は3回実施予定。



進路について（令和7年度入学生の場合）

〔入試傾向・変更点等〕

- ① 英語スピーキングテストは原則として全3年生が実施。
- ② 都立・私立ともにインターネット出願。
（高校見学予約含む）
- ③ コロナ対応は5類への移行で解消。
- ④ 広域通信制高校、サポート校等、進路選択の多様化傾向
- ⑤ 東京都 私立高校授業料無償化が2年目



部活動より

<部活動規約について>

※詳細は生徒配布プリントをご覧ください、
分からないことがありましたら、各顧問に
ご確認ください。

- ★1 学校生活や行事等が優先。
- ★2 3年間続けられる部活を選ぶ。
- ★3 最終下校時刻は17時45分。

○基本的に、学校生活のルールに準じます。
家庭でも見守っていただければと思います。

Ex)携帯や買い食い、自転車通学は×です。



令和7年度 部活動一覧



【運動部】🏆

野球、サッカー、ソフトテニス、女子バスケットボール、
男子バスケットボール、女子バレーボール、バドミントン
リズム運動（新設部活動）

※バドミントン部は、今年度より女子のみの募集です。

【文化部】🎨

吹奏楽、美術、将棋、日本文化、英語、創作、



※できる限り3年間続けていけるように、
よく考え、本入部していただきたいです。

特別支援教育について

ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザイン（UD）とは、年齢や性別、ハンディキャップの有無などに関係なく、誰もが利用しやすいようにデザインされたものや環境のことです。皆さんが、これから学ぶ各教科の中でも学びますし、配布された教科書もUDフォントやUDカラーが使われています。

インクルーシブな環境

すべての人には、多様な属性やニーズがあります。性別や人種、民族や国籍、出身地や社会的地位、障害の有無など、属性によって排除されることなく、誰もが社会や学校の一員として分け隔たれることなく、あたりまえに存在し、生活したり学んだりできる場所を目指しています。

アンコンシャスバイアス

アンコンシャスバイアスとは、自分自身では気づいていない「偏見や思い込み」のことです。今までの経験や学習したこと・見聞きしたことに基づいて、無意識に「決めつけ」や「押しつけ」をしてしまうことが問題です。最近、意識が高まってきています。

Sルームより

Sルーム

特別支援教室を利用した巡回指導

小・中学校全校に設置されています。

知的な遅れがなく通常の学級に在籍していても、発達障害の傾向をもっているなど、一部特別な教育的支援が必要な子供がいます。

たとえば、

- 集中して聞いたり、見たり、活動したりすることが苦手である
- じっとしていることが難しく、身体がいつも動いていたり、すぐ立ち歩いたりしてしまう
- こだわりが強かったり、ちょっとしたことでかんしゃくをおこしやすい
- 周りの雰囲気や空気を理解しにくく、思うように話せなかったり、一方的になったりする
- 文章は理解できるが書き写すことが困難である
- 特定の教科だけ、極端に苦手である
- 等

このような児童・生徒に対し、教育活動の一部（週1～週8時間程度）を、拠点校から巡回してきた専門の教員が、校内に設置された特別支援教室にて、それぞれのニーズに応じた取り出し指導を行う制度です。

<指導の目的と指導内容>

- 児童・生徒の学習上・生活上の困難さを改善・克服し、障害の状態に応じて可能な限り多くの時間、在籍学級でほかの児童・生徒とともに有意義な学校生活を送れるようにすることが目的です。
- 在籍学級担任と巡回指導教員が協同して、「学校生活支援シート（個別的教育支援計画）」「個別指導計画」を作成し、生活面や学習面での困難を改善するための指導（「自立活動」）をおこないます。
- 指導形態は、児童の実態に応じて「個別指導」と「小集団指導」があります。
- 教科の補習や在籍学級での学習の遅れを取り戻すための指導は行いません。

特別支援学級より

黒鴨北中学校「6組」 ・ 西黒鴨中学校「4組」 ・ 西池袋中学校「6組」

小学校6年間の課程を修了し、進学してきた生徒たち一人一人の持っている能力や特性には、それぞれ発達の違いがみられます。

たとえば、

- 読んだり、話したり、書いたりすることが苦手な生徒
- 筋道をたてて理解することや数の理解に難しさがある生徒
- 人とのかわりが苦手で、集団生活への適応が困難な生徒 等

中学校の知的固定学級では、このような生徒に対してそれぞれの発達に応じた個別指導計画を策定し、「わかる・できる」喜びを味わい、課題に取り組む意欲や自信をもてるようにします。また、将来の自立を見据えたキャリア教育などを取り入れた独自の教育課程を編成し、教育活動を推進しています。

<指導内容>

中学校の知的固定学級では、生徒の将来の社会的自立を目指して、次の点に重点をおいて学習を進めています。

基礎学力を身に付ける

読み・書き・計算・表現などの基礎学力を、その生徒の力に合わせてわかりやすく指導することで、「自ら判断し、考える力」を育てます。また、音楽・美術などの情操教育にも力を入れています。

体力を付ける

歩く、走る、体操、水泳、球技などを取り入れて、健康な身体と、根気強く取り組む力を育てます。

生活する力を身に付ける

基本的な生活習慣を身に付け、自主的な活動ができるように取り組んでいます。また、特別支援学級を設置している中学校3校の交流会・スキー教室等を通して、社会性の育成を目指します。

働く意欲を育てる

木工・調理・手芸・園芸など、体験活動を中心とした学習や職場体験などを行います。

進路を選択する力を付ける

進路について理解を深めるため、学校見学や進路相談をきめ細かく行います。

豊島区HPより

スリジエより

スリジエ（登校支援学級）の特徴 豊島区HPより

主体性・学びに向かう力を育てます！

- ☆子どもの「やりたい」気持ちを大切にします。
- ☆一人ひとりの心の状態に合わせてSST（ソーシャルスキルトレーニング）や運動などを行います。
- ☆自分で学習のペースや量を決めて学べるようにします。
- ☆独自の部活動や行事などを運営、参加します。

新しい環境での学び

「別の環境で学びたい」気持ちを応援します。西池袋中以外の中学校区に在籍する児童も入級できます。

教員によるゆとりある授業

教員が個別指導や少人数指導を行います。生徒の状況に合わせ、1日4時間程度で授業を実施しています。

体験的な学習

音楽、美術や家庭科などの授業を始め、スリジエ独自の行事を計画したり、チャレンジする意欲を育みます。

相談体制

定期的に本人や保護者と面談しながら個別の支援計画を立てます。スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーや相談員に相談もできます。

日本語教室より

日本語指導 日本語教室 豊島区HPより

入学後、日本語の習得が不十分な児童・生徒のために、日本語や日本の生活習慣などの指導を行っています。例えば、次のような児童・生徒が対象となります。

- 来日あるいは帰国したばかりで、日本語が分からない。
- 授業で行われている先生の言葉や、教科書に書かれている言葉が理解できない。

日本語指導を受けることができる場所は、以下のとおりです。

日本語指導学級

日本語指導学級が設置されている学校に在籍している児童は、学校長が必要と判断した場合に、校内の日本語学級に通うことができます。入級を希望される場合は、入学後、学校長にご相談ください。

日本語指導学級が設置されている学校は、次の2校です。

- 豊成小学校
- 池袋小学校

日本語指導教育教員

日本語指導教育教員が配置されている学校に在籍している児童・生徒は、学校長が必要と判断した場合に、日本語指導教育教員による指導を校内で受けることができます。日本語指導を希望する場合は、入学後、学校長にご相談ください。

日本語指導教育教員が配置されている学校は、次の3校です。

- 御高小学校
- 根岸小学校
- 西池袋中学校



令和7年度 新入生保護者説明会

ご参加いただき
ありがとうございました

事務連絡

副校長 大江 直明